

## 海外安全対策情報（平成30年1月～3月期）

### 1 社会・治安情勢

西豪州警察当局が発表した18年1～3月期の犯罪発生件数報告によれば、総犯罪発生件数は72,489件で、前年同比で1.04%減少している。また、パース首都圏で西豪州全体の76.70%の犯罪が発生している状況に大きな変化はない。

### 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 2018年1～3月期の総犯罪発生件数は前年同期比で若干減少した。殺人件数はほぼ半数となったが、一方で詐欺の件数は約1.8倍に増加した。

#### (ア) クレジットカード関連詐欺

2017年6月から西豪州警察は統計項目変更し、クレジットカード関連詐欺を新たに追加している。詐欺件数の直近10ヶ月（17年6月～18年3月）の前年同期比平均が約1.7倍増であり、その約8割はクレジットカード関連であることから、クレジットカードを使用する際には特に注意が必要である。

#### (イ) 窃盗

前年同月比でほぼ横ばいの窃盗については、総犯罪件数の3分の1をしめる一番多い犯罪であり、邦人被害も発生していることから十分に注意が必要。財布などの貴重品の管理は細心の注意を払いなど、基本的防犯対策を講じること、また、不審に感じる場面に遭遇した際にはすぐにその場を立ち去る。

#### (ウ) 車上荒らし

邦人被害が報告されている車上荒らしについては、駐車の際は照明が多く明るく、利用者の多い場所を利用すると共に車内に鞆などを置き放しにしないこと等の注意する必要がある。

### (2) 2018年1～3月の主な犯罪発生件数内訳

(ア) 西豪州全体（合計72,489件、前年同比▲ 1.04%）

①家庭内暴行	4,922件	(同 ▲ 4.07%)
②家庭外暴行	3,074件	(同 ▲ 5.24%)
③脅迫	1,683件	(同 ▲ 15.77%)
④住居侵入窃盗	6,482件	(同 ▲ 7.60%)
⑤殺人	10件	(同 ▲ 56.52%)
⑥窃盗	22,184件	(同 ▲ 0.73%)
⑦強姦	1,291件	(同 ▲ 4.37%)
⑧麻薬	7,668件	(同 ▲ 18.69%)
⑨詐欺	7,732件	(同 +80.82%)

(イ) パース首都圏 (合計 55,598 件, 前年同比 + 3.42%)

① 家庭内暴行	2,924 件	(同)	▲ 7.35%
② 家庭外暴行	2,251 件	(同)	▲ 4.62%
③ 脅迫	1,183 件	(同)	▲ 11.85%
④ 住居侵入窃盗	4,933 件	(同)	▲ 6.87%
⑤ 殺人	6 件	(同)	▲ 60.00%
⑥ 窃盗	18,772 件	(同)	+ 2.95%
⑦ 強姦	962 件	(同)	+ 5.25%
⑧ 麻薬	5,270 件	(同)	▲ 20.31%
⑨ 詐欺	7,173 件	(同)	+ 134.18%

### (3) 邦人被害事案

3月中旬, Joondalup 近郊路上で強盗被害。

3月中旬, Highgate 近郊で車上荒らし被害。

### 3 テロ・爆弾事件発生状況

現時点で, 当地でのテロリスト・グループ等の活動に関する具体的な情報には接していないが, テロに関する一般的な警戒は必要である。

1月24日付当地紙で, パース郊外のロリーストーンの住宅で大量の爆発物, 武器等が見つかり, 警察はテロや違法武器取引の可能性等を捜査中と報じられた。

### 4 誘拐・脅迫事件発生状況

特異な事件は報告されていない。

### 5 日本企業の安全に関わる諸問題

当地では一般的に対日感情は良好であり, 現在までのところ日本企業にとって安全面で脅威になる問題は認められない。

### 6 その他

1月30日未明, パース中心部のキングスパーク内で火災が発生し約15ヘクタールが焼失した。人的被害はなし。